



漁業の近況を語る工藤篤さん

少しでも漁師の皆さんの役に立てれば

秋田県漁業協同組合 北部総括支所
 (八森字横間156番地先)
 TEL 0185-77-2255

- ・事業内容／販売事業、購買事業および共済事業など
- ・主な仕事内容／水揚げおよび漁網等資材や重油の販売など



白 神アワビが有名になつてきた今が、ブランド化を図るチャンスなのではないか。

こう語るのは、秋田県漁業協同組合北部総括支所平成29年4月から支所長を務める工藤篤さん。漁協の主な仕事内容は、漁師の皆さんが漁で獲った魚の水揚げおよび競り売りのほか、網や釣り針といった資材の販売、そして漁船に対する保険や海難事故の保険などの共済事業です。

工藤支所長は、資源保護のための世界的な取り決めによる漁獲量制限や、高齢化による漁師の減少など漁業を取り巻く厳しい状況について説明しながらも、冒頭の地元産品のブランド化による魚価の向上のほか、陸上養殖の導入や加工品の生産による高齢者や新規就業者の雇用の確保など、漁業収入の向上や安定化についての様々な意見を語ってくれました。

後には正式採用となることでした。

平成29年4月から正職員として水揚げ書類の打ち込みや集計などの事務を担当する工藤さんは、「とても良い雰囲気の仕事です。漁協は様々な仕事があつて面白いです。」と話してくれました。

漁 協では、NPO法人が主催する移住・定住希望者向け漁業就業体験の仲介も行っていきます。「移住・定住となると農業が多いですが、漁業にも興味を持ってもらえればと思います。」と語ってくれました。

八峰町のなかまたち 八峰町で活動する様々な団体・サークルなどにスポットライトを当てます

Vol.20 ボランティアサークル 若菜会

平成元年3月に設立されたサークルで、現在の所属人数は全員女性の25名。養護老人ホームの掃除や空きビンの収集などのほか、民生委員からの依頼があればお年寄りの皆さんに踊りを披露したり、社会福祉協議会と連携してお年寄りの家庭に手製の絵葉書を送るなど、様々なボランティア活動を行っています。過去には85名が所属していましたが、共働きの増加や高齢化により会員も少なくなっており、維持するのが大変になってきています。そのなかで、交流会や親睦会といった集まりやボランティアの後などに、会員の皆さんでお茶を飲んだりお話をすることを楽しみながら活動しています。



ご自宅での家族法要に最適な

会席すし折詰

5,000円から
配達します

でお手伝い

お寿司の宅配とお持ち帰り

すしたいむ

鮎待夢

SUSHI TIME

能代店
能代市南陽崎31-20
TEL.0185-55-3277

八峰町プレミアム商品券・八峰町敬老記念商品券 取扱店

ジオパーク研修会

7月27日(木)に「教職員向けジオパーク研修会」を開催しました。研修会には山本郡地域の44名の教職員の方が参加し、ジオパークの教育への活用について考えていただきました。当日は八峰中学校を会場に、秋田大学の林信太郎教授による講義と「小麦粉断層実験」の後、八峰白神ジオパークのサイトを巡りました。



鹿の浦展望台で画用紙を使って解説する林教授。

講義と小麦粉断層実験

林教授は食材を使った実験を開発・実践し、子どもに分かりやすく楽しく、そして美味しい講義を展開することで著名な方です。著書には「世界一おいしい

ジオパークの巡検

講義の後は八峰白神ジオパークを巡りました。巡検は林教授が案内役を務め、単なる解説ではなく参加者との受け答えを重視した楽しいガイドを行いました。

鹿の浦展望台では、砂丘の海岸線が続く峰浜地区と磯場が広がる八森地区を眺望し、両地形状の特徴を対比しながら解説しま

い火山の本「チョコやココアで噴火実験(小峰書店)」などがあります。講義では「大地の恵みと災害」をテーマに、山本郡地域の大地の成り立ちや特色を紹介しました。

小麦粉断層実験は、小麦粉を使った断層ができる様子が分かるモデル実験です。小麦粉とココア粉を交互にまぶすことにより、横から板で押すことにより断層のようにならずれができる様子が観察できます。実験材料が安く手軽に用意できるのが利点です。また、実験の後はお湯で溶かせば飲むことができます。楽しくおいしい実験です。

小麦粉断層実験のやり方

- 用意するもの
- ・小麦粉
- ・ココア粉(粒が細かいものが良い)
- ・透明な細長いケース
- ・板(キャッシュカードなど)
- 手順
- ①小麦粉とココア粉を厚さ2mm(3mm)になるようにケースの中に交互に入れていく。



地層を丁寧にきれいに作るのがポイントです!

- ②板を使って上からやさしく押し固める。
- ③板を使って横から水平に層を押ししていく。ゆっくり押しながら層が動く様子を観察する。
- ④断層の起こる順番や隆起の様子などを観察してみる。
- ⑤できれば、実際に地層や断層を観察できる場所に出かけて、実験との比較を試みる。
- ※プレートテクトニクスやそれに伴う造山運動について事前学習をしましょう。
- ※手順、写真は「岡本義雄(2000)小麦粉を用いた断層モデル実験、大阪と科学教育、14, 13-16」より引用。



断層の発生の様子を観察してみましょう!